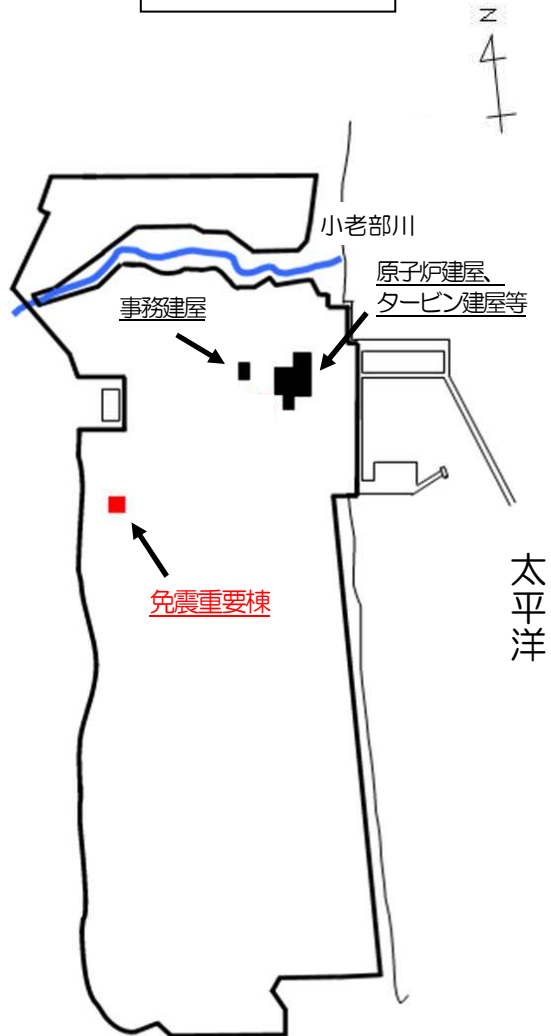


東通原子力発電所における免震重要棟の概要

【免震重要棟】

- ・大規模な原子力災害が発生した場合の現地対策本部となる指揮所（緊急時対策所）機能をより強化するための免震構造の建物。

設置予定図



＜免震重要棟の仕様概要＞

- 建物構造：免震構造、地上3階、延床面積約4200㎡
- 収容人数：約1000人（災害時対応人数260人）
- 設置場所：原子炉建屋から約800m離れた、高さT.P.*約+30mの敷地に設置
※東京湾平均海面を基準とする標高
- TV会議システムや通信設備等を配備した大会議室
- 専用の非常用発電機
- 放射線遮へいを考慮した躯体および空調設備
- 平成28年3月完成予定

《完成イメージ》

